

Suku²



8月の予定

【開設日】月曜日～金曜日（祝日を除く）
 【開設時間】9:00～14:00
 【電話】0584-92-3008（直通）
 0584-91-7316（こども園）
 【住所】大垣市長松町 771-1
 【利用者】未就園の子どもと保護者

月	火	水	木	金
3 	4 絵本タイム スクスクの先生やお母さんと絵本を読みましょう。 	5 	6 保健師相談日⑤ 10:15～11:15 身長・体重を測定した後、保健師さんとの個人相談ができます。 	7
10 	11 山の日 	12	13	14
環境整備のためお休み 【8月の作ってあそぼ!】 随時受け付け、材料が無くなり次第終了。 ①アンパンマン提灯 ②風鈴もどき ③スケルトンモビール				
17 	18 絵本タイム スクスクの先生やお母さんと絵本を読みましょう。 	19	20 子育て講座⑥10:30～11:00 『みつばちさんとあそぼう』 親子で人形劇を観たり歌や手遊び、ふれあい遊びをして楽しみましょう。 【要申込：8/7まで】	21
24 	25 	26 	27 誕生会 8月生まれのお友達をみんなで、お祝いしましょう。※8月生まれのお友だちはプレゼント準備のため、早めに来所してね。	28
31 	気候条件の良い日は、テラスで水あそびができるように準備をしたいと思います。 時間は10:00～11:30。ただし、絵本タイムのある日は11:00までとします。 ※帽子・着替えの服もしくは水あそび用の衣服・体拭き用のタオル・水あそび用オムツ、水分補給用の飲み物を用意してください。保護者の方も熱中症対策や日焼け対策をし、水あそびしやすい服装でお子さまのそばにいてください。 ※熱中症アラートの発表等、状況によっては行わない場合もあります。			水あそびはこのマークのある日



スクスクの駐車場が満車の時は、立源寺様（長松町 767）の駐車場をご利用ください。立源寺様のご厚意でお借りしておりますので、マナーを守ってご利用いただきますようお願いいたします。

9月の予定

3日（木）・・・誕生会
 10日（木）・・・保健師相談日
 17日（木）・・・育児講座⑥『ママリフレッシュ ～からだほぐし、姿勢整え、エアロビクス～』
 10:30～11:30 予約は8月24日（月）～8月28日（金）
 24日（木）・・・育児講座⑦『わらべうた ベビーマッサージ』
 10:30～11:30 予約は8月31日（月）～9月4日（金）



スクスクは、地域相談機関として、妊婦の方や未就学児の保護者の方の相談もお受けしております。お気軽にご相談ください。

7月生まれのおともだち

おたん生日*おめでとう



みんな
2歳に
なったよ



わたしたち
1さいに
なったよ

誕生日カードとカードシアター「スイカをたべたの、だあれ？」をプレゼントしました。



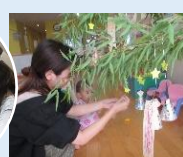
きょうぎ

経木の短冊に願いごとを書いて飾ったよ (7/7 [木育ミニ講座])



七夕まつりごっこでは、七夕クイズの他、「たなばたさま」や「きらきら星」を歌やハンドベル演奏で楽しみました。また、アカマツの経木（紙のように薄い板）の短冊に願い事を書いて、キラキラな彦星と織姫の七夕飾りとともに笹竹に結び、一枝ずつ持ち帰ってもらいました。アカマツの経木の手触りや香りを感じながら、願い事を書いてもらいました。

アカマツの経木は、通気性・抗菌性に優れており、調湿作用もあるので、おにぎりを包むのにおすすめ！



親子で楽しんだ

リトミック(1)

Suku2の子育て講座 7/16(木)

今回の岩井里己先生と寺村牧子先生によるリトミックの時間は、海がテーマになっており、海の生き物などがいくつか登場し、あっという間の1時間でした。

さかな・たこ・大きなさかな・波などのイメージに合わせて、泳ぐ格好で歩いたり、抱きついたり、ゆらゆら揺れたりしました。わらべ歌「おすわりやす」や「こりゃどこのじぞうさん」では、「どて」や「どしん」、「ぴょおん」、「どぼん」で倒れたり、落とされたりするところが子ども達には大うけでした。



助産師さんと話そう(1)

7/23(木)

杉岡隆子助産師に来ていただき、助産師派遣事業を初めて開催したところ、4組の赤ちゃんとお母さんが参加しました。



はじめに、ベビーマッサージやツボの効果についてお話を聞き、実際にツボ刺激をしながらベビーマッサージを体験しました。次に、「睡眠はとれていますか」、「イライラや不安なことはないですか」の問いかけから、産後ママの健康についての話題に展開し、産後にできるツボ刺激セルフマッサージをいくつか教えて頂きました。中でも顔周りや鎖骨周辺のツボマッサージは美容にも効果的と聞くと、皆さんの目が輝きにこやかに手が動きました。また、不調の予防や対処には、パートナーとの話し合いは特に大切で、外出もよいということです。そこで、子育て支援センターのような場所也大いに利用されることをお勧めしました。